

令和4年度 学校評価

時期 令和5年 1月～2月

対象 1年生～3年生 生徒と保護者、教員、外部評価委委員

回答数 生徒 583, 保護者 425, 教員39, 外部評価委員7

評価項目

(生徒アンケート)

下記の質問事項への回答は、次のどれに当てはまりますか？該当する番号を評価欄に記入してください。

評価 4 (よく当てはまっている) 評価 3 (まあまあ当てはまっている)
評価 2 (どちらともいえない) 評価 1 (どちらかというと、当てはまっていない)

項目No.	評価内容	評価
1	毎日きちんと家庭学習（予習、復習を含む）する習慣が身についていますか。	
2	出された宿題や課題はきちんと提出していますか。	
3	いつも気持ちよく挨拶をしていますか。	
4	身だしなみ（制服の着用など）には気を遣っていますか。	
5	清掃など任された仕事は真剣に取り組んでいますか。	
6	読書の習慣が身についていますか。	
7	いつも時間を守ることを心がけていますか。	
8	進路希望に応じた授業（科・コース）選択ができていると思いますか。	
9	進路に関する情報は、十分手に入れていることができますか。	
10	授業は工夫されていて、わかりやすいですか。	
11	学校行事（球技大会、体育祭、文化祭など）は充実していて楽しいですか。	
12	先生ははじめや問題行動があったとき、適切に指導してくれていますか。	
13	学校は悩みや相談を親身になって聞き、よくサポートしてくれていますか。	
14	学校は危険個所などへの配慮があり、安全であると思いますか。	
15	あなたは品位のある生徒になるように努力していますか。	
16	あなたは岡山理科大学附属高等学校に誇りを持っていますか。	

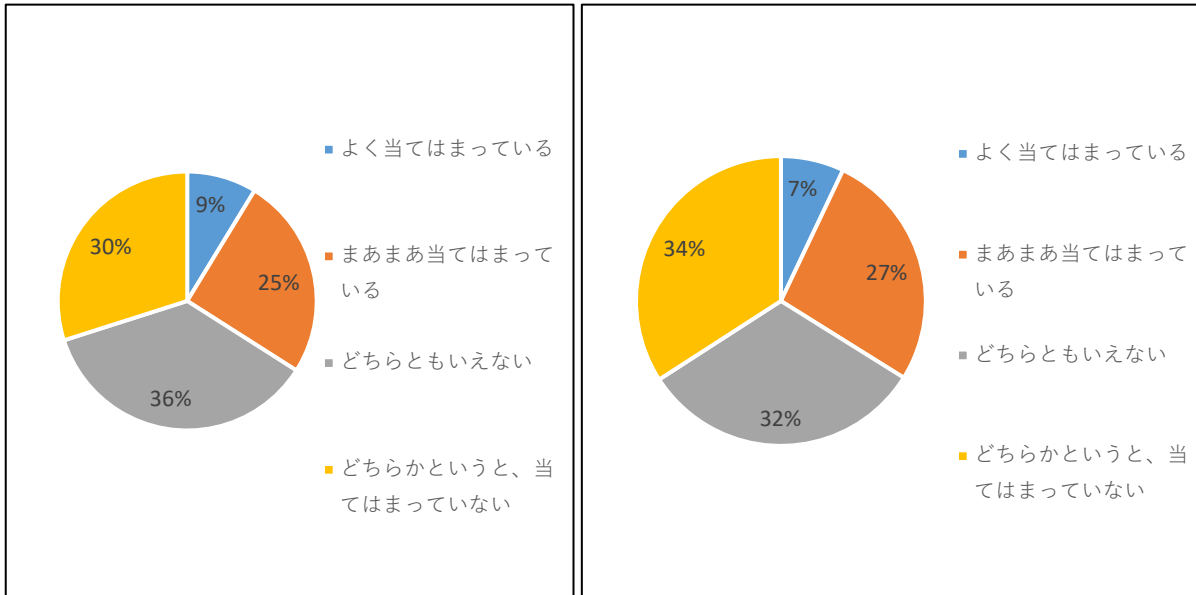
(保護者アンケート)

下記の質問事項への回答は、次のどれに当てはまりますか？該当する番号を評価欄に記入してください。

評価 4 (よく当てはまっている) 評価 3 (まあまあ当てはまっている)
評価 2 (どちらともいえない) 評価 1 (どちらかというと、当てはまっていない)

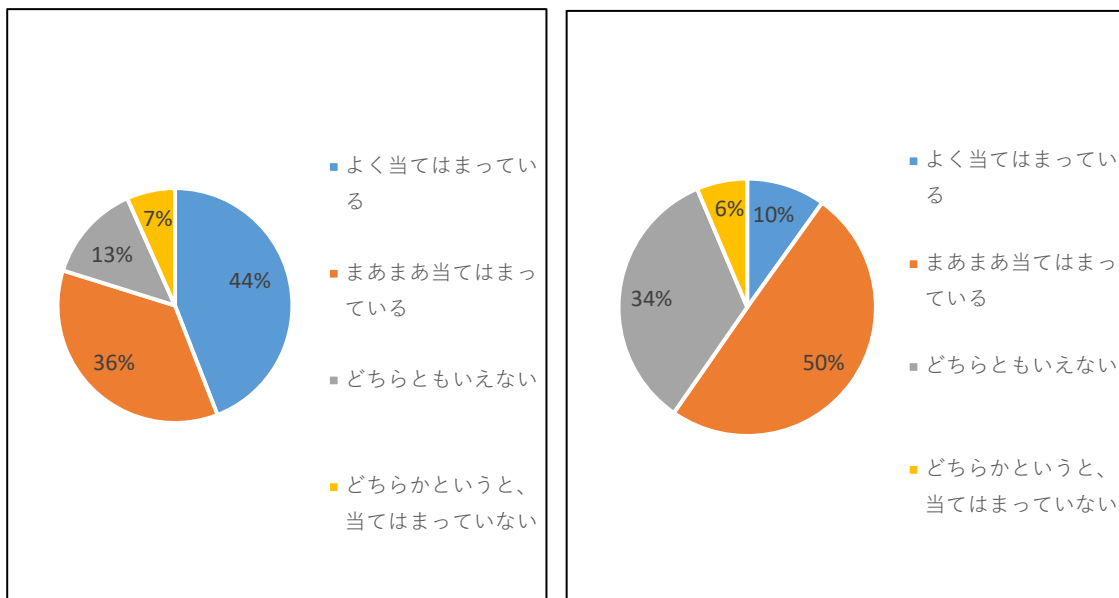
項目No.	評価内容	評価
1	お子様は、毎日きちんと家庭学習をしていますか。	
2	学校での授業や学習指導に満足していますか。	
3	お子様は、いつも気持ちよく挨拶する習慣が身についていますか。	
4	お子様は、正しく制服を着こなしていますか。	
5	お子様は、良好な人間関係を築き、楽しく通学していますか。	
6	お子様は、読書の習慣が身についていますか。	
7	お子様は、時間を守る意識があり、余裕を持って行動していますか。	
8	学校（コース、学年、クラス）の指導方針を理解していますか。	
9	進路に関する情報を十分入手できていますか。	
10	本校の教員は、生徒をよく理解し、適切に指導していますか。	
11	学校行事（球技大会、体育祭、文化祭など）に満足していますか。	
12	本校の生徒指導は適切に行われていますか。	
13	本校は、清掃が行き届き、いつもきれいですか。	
14	本校は、設備施設の面で安全を期していますか。	
15	本校は、PTAとの連携に努めていますか。	
16	お子様を本校に通わせて、よかったですか。	

項目1 毎日きちんと家庭学習する習慣が身についていますか。(生徒)
 お子様は、毎日きちんと家庭学習をしていますか。(保護者)



生徒、保護者とも34%が肯定的な回答であった。昨年度から大幅に減少している。家庭との連携を取りながら学習習慣の定着を図る必要がある。

項目2 出された宿題や課題はきちんと提出していますか。(生徒)
 学校での授業や学習指導に満足していますか。(保護者)

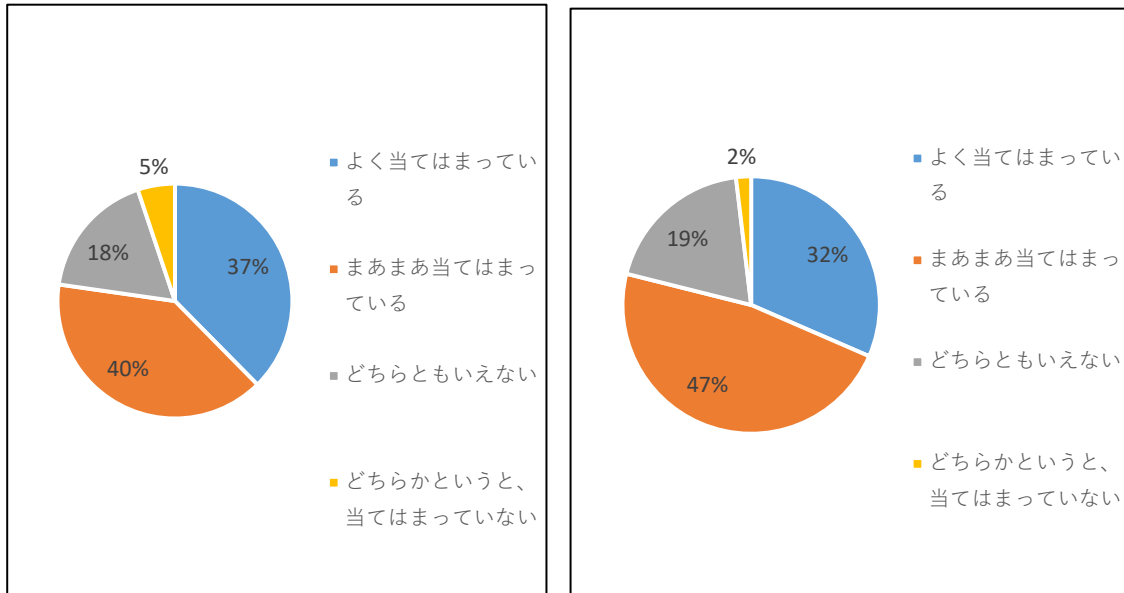


生徒の80%が「課題を提出している」と回答している。昨年度より大幅に向上している。保護者の満足度も64%と昨年度より向上しているが、家庭学習の習慣との相関を見ると、宿題や課題の適切な内容や量を考える必要がある。

項目3

いつも気持ちよく挨拶をしていますか。（生徒）

お子様は、いつも気持ちよく挨拶する習慣が身についていますか。（保護者）

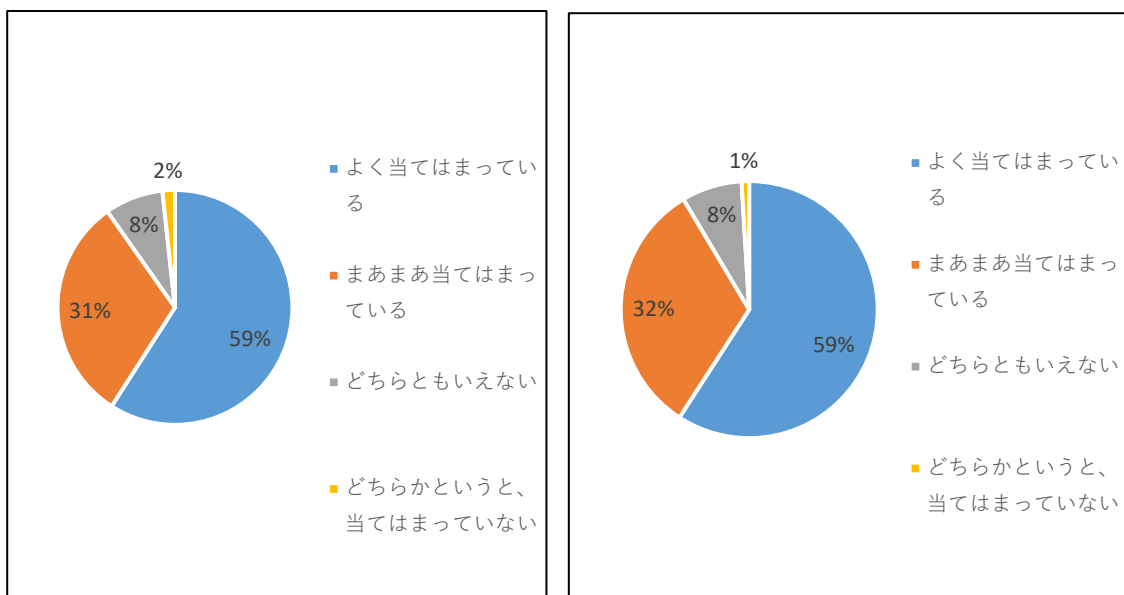


生徒の77%、保護者の79%が肯定的な回答をしている。昨年度より向上が見られるが、例年通り、学年の進行に伴い、消極的になっている傾向である。基本的な生活習慣についての指導も力を入れていきたい。

項目4

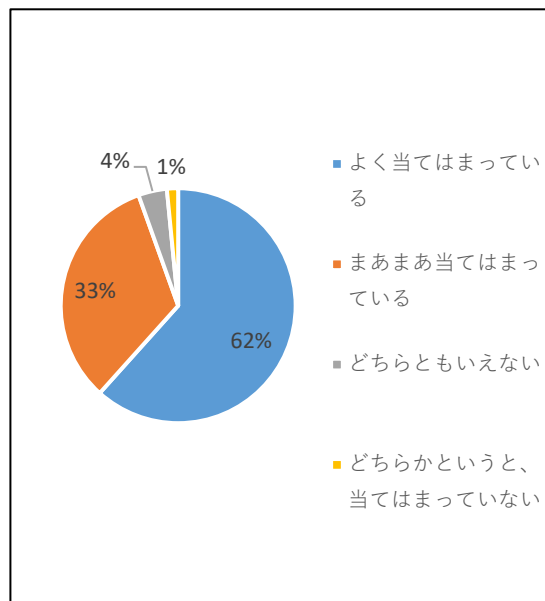
身だしなみ（制服の着用など）には気を遣っていますか。（生徒）

お子様は、正しく制服を着こなしていますか。（保護者）



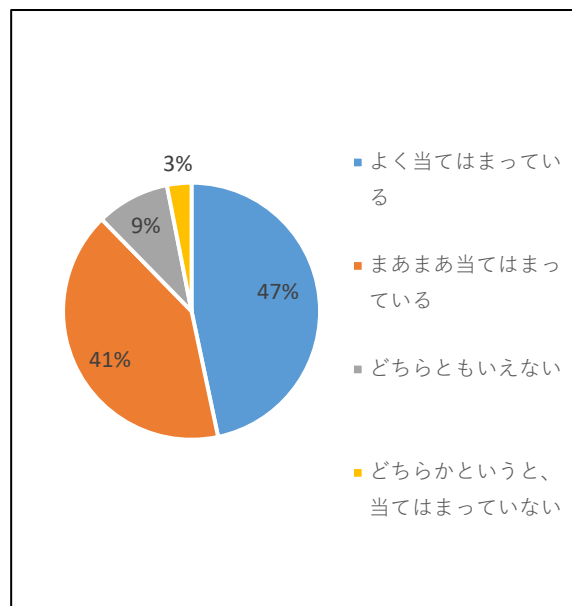
生徒、保護者共に90%が肯定的な回答である。ほとんどの生徒が意識をもって制服を着こなしているが、10%のそうではない生徒の着こなしに対する意識改革の取り組みをしていかなければいけない。

項目 5 - 1 清掃など任された仕事は真剣に取り組んでいますか。(生徒)



生徒の95%が『真剣に取り組んでいる』と回答している。決められた仕事にまじめに取り組む姿勢が身につけている生徒が多い。

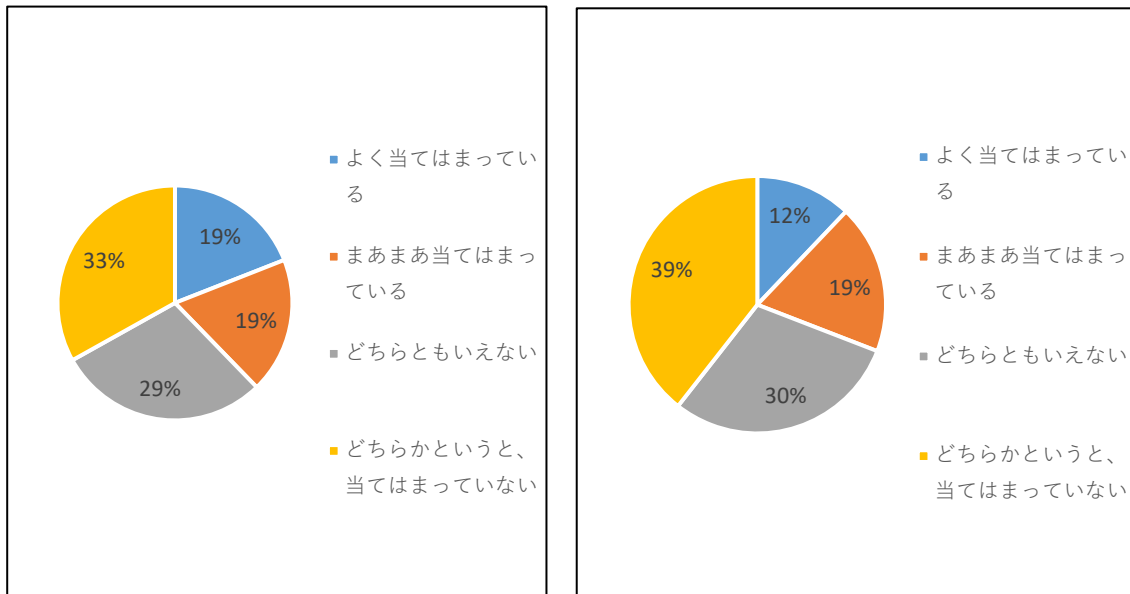
項目 5 - 2 お子様は、良好な人間関係を築き、楽しく通学していますか。(保護者)



保護者の88%が肯定的な回答をしている。充実した学校生活を送っていると思われる生徒が多いが、1割の保護者は不安を抱えている。生徒との対話を重視し理解を深める必要がある。

項目6 読書の習慣が身についていますか。(生徒)

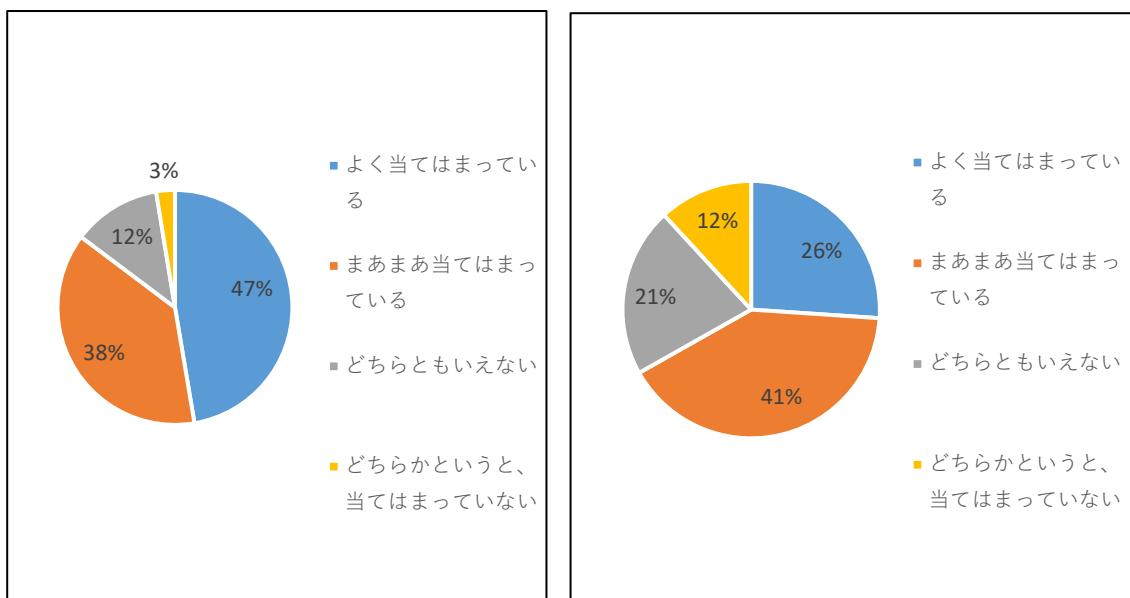
お子様は、読書の習慣が身についていますか。(保護者)



4割の生徒が読書習慣が身についていると答えている。SNSの普及により、若者の活字離れが進んではいるが、歯止めをかけられるよう啓蒙していきたい。

項目7 いつも時間を守ることを心がけていますか。(生徒)

お子様は、時間を守る意識があり、余裕を持って行動していますか。(保護者)

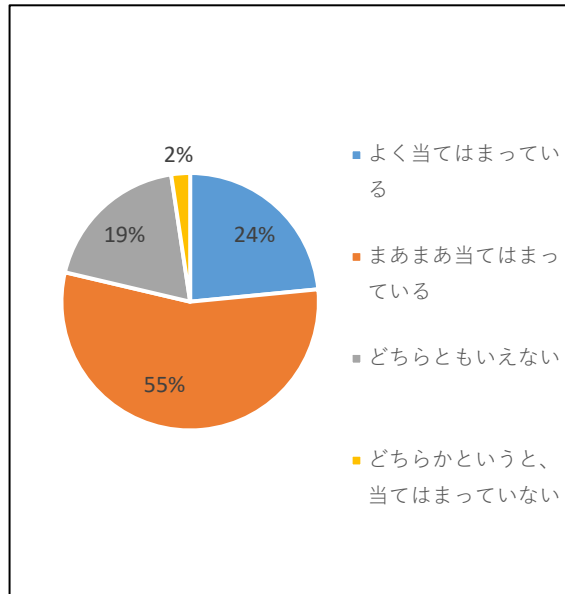
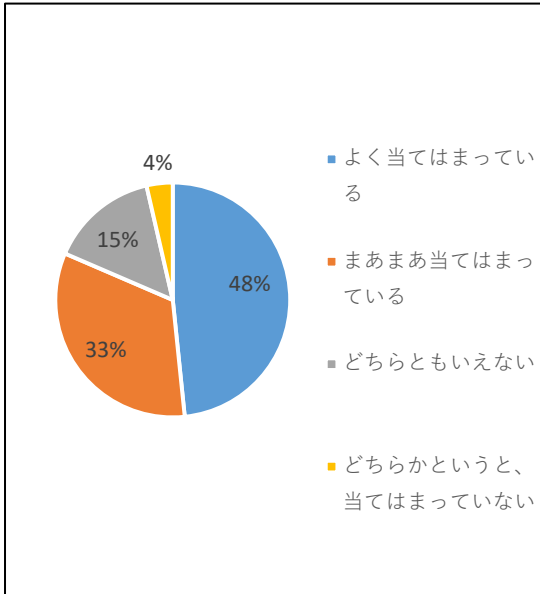


生徒の約85%が肯定的な回答をしている。チャイムなしでも時間管理ができつつある。

項目 8

進路希望に応じた授業選択ができていますか。（生徒）

学校（コース、学年、クラス）の指導方針を理解していますか。（保護者）

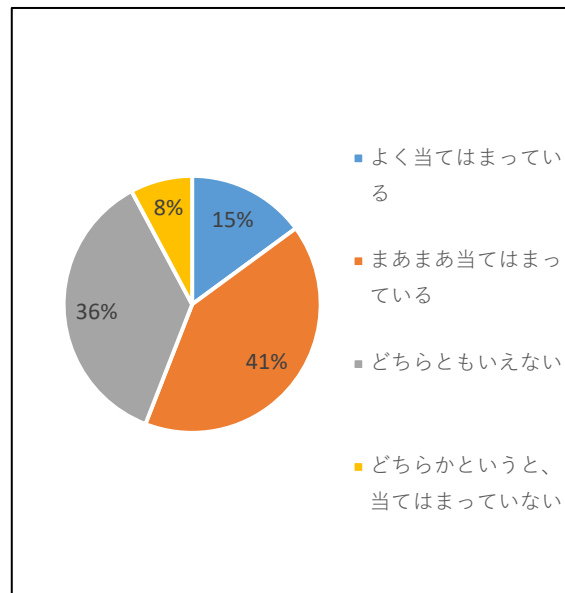
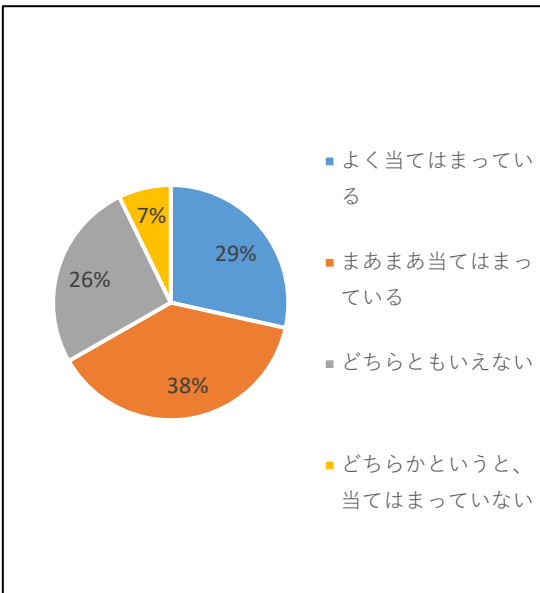


約8割の生徒、保護者が概ね「当てはまっている」と回答している。コースの特徴を理解した上で入学していることがうかがえる。一方、否定的な2割の生徒、保護者にはコースについての理解を進める必要がある。

項目 9

進路に関する情報は、十分手に入れることができますか。（生徒）

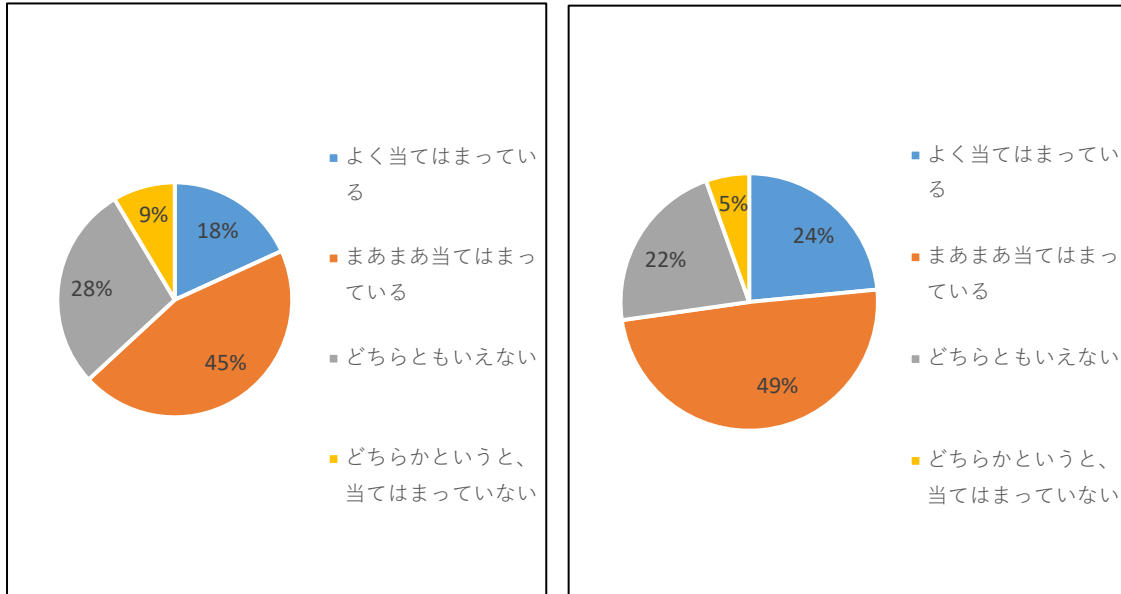
進路に関する情報を十分入手できていますか。（保護者）



68%の生徒が情報入手ができていていると感じているが、保護者は55%にとどまっている。生徒、保護者共に満足に行く情報提供方法を考える必要。

項目 10 授業は工夫されていて、わかりやすいですか。（生徒）

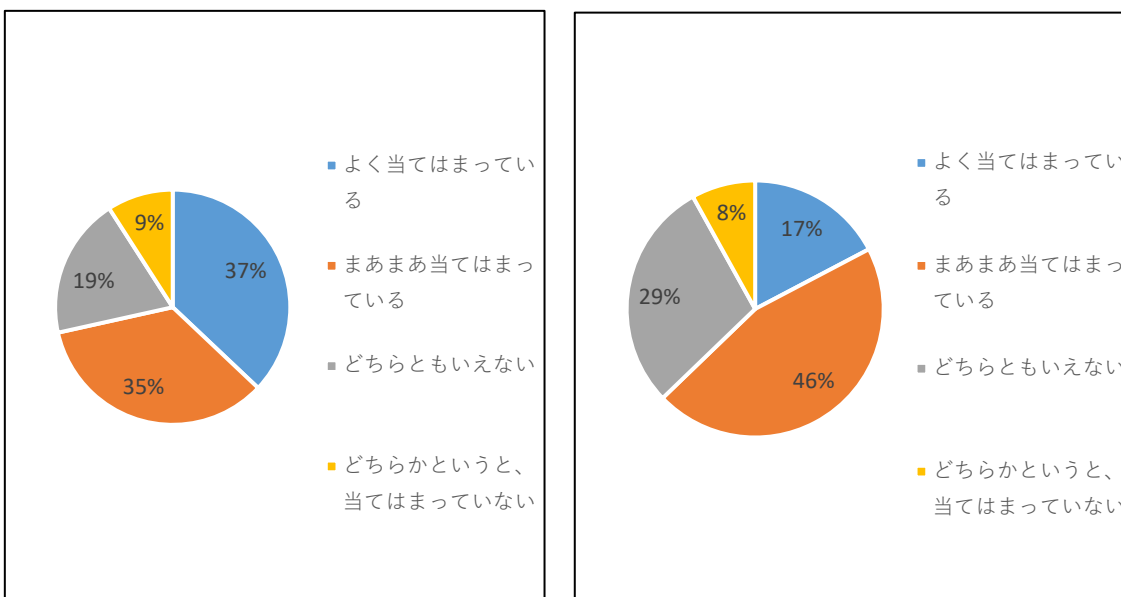
本校の教員は、生徒をよく理解し、適切に指導していますか。（保護者）



生徒の63%、保護者の約73%は肯定的な回答である。しかし、4割弱の生徒はわかりやすいと感じていない。一層、授業の工夫をし生徒が理解できる授業を展開する必要がある。

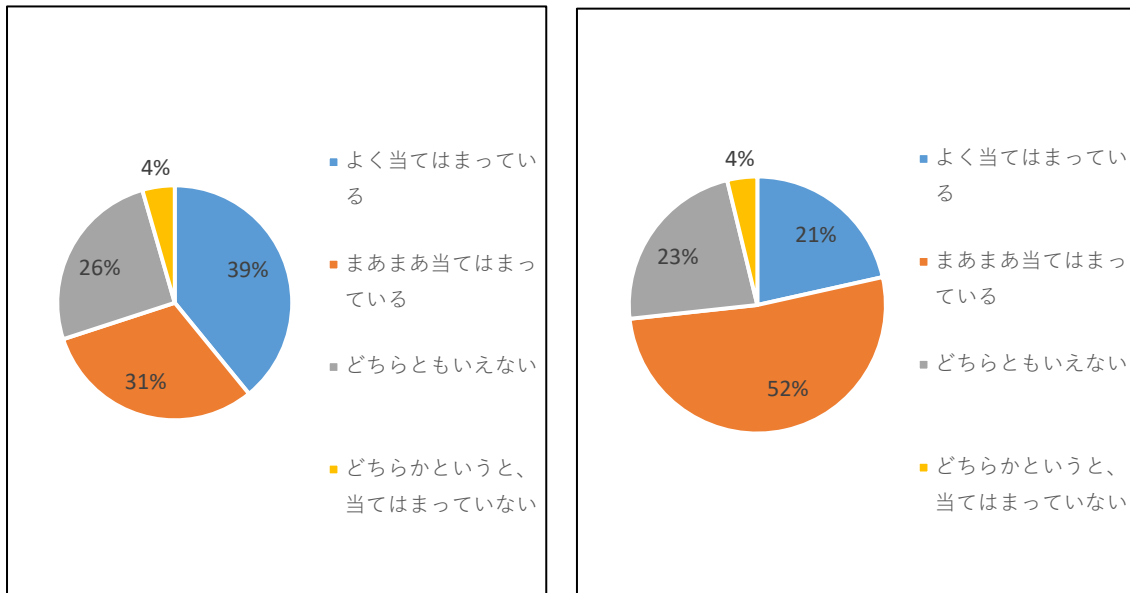
項目 11 学校行事は充実していて楽しいですか。（生徒）

学校行事に満足していますか。（保護者）



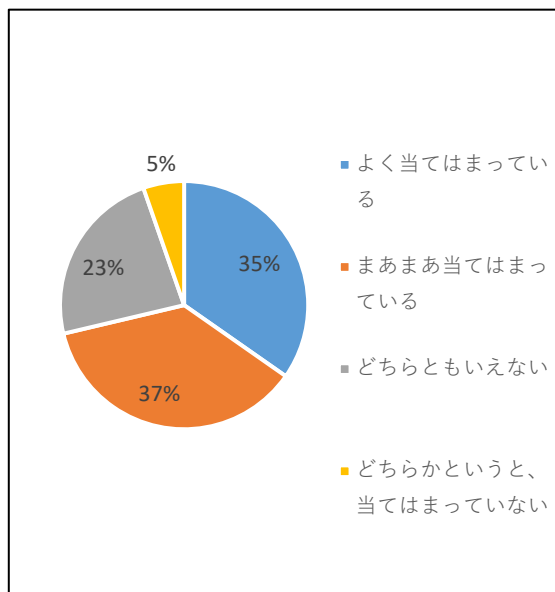
生徒の72%と保護者の63%が肯定的な回答をしている。学校行事も感染対策をしながら以前の状況に戻しつつある。より活発な学校行事を実施し生徒の満足度を高めていきたい。

項目 1 2 先生はいじめや問題行動があったとき、適切に指導してくれていますか。（生徒）
 本校の生徒指導は適切に行われていますか。（保護者）



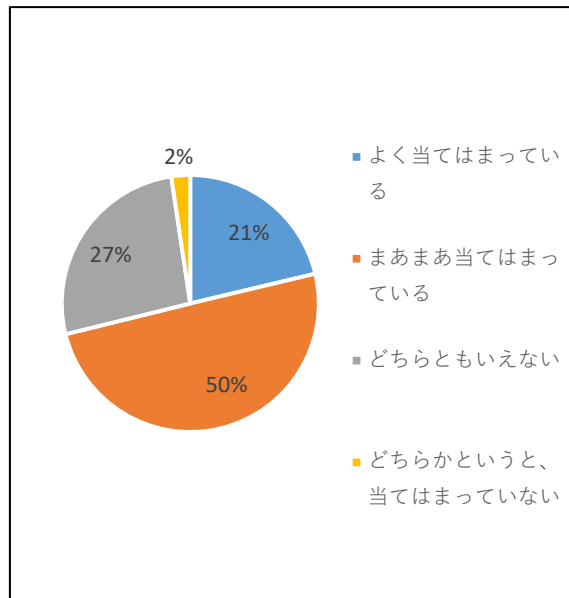
生徒、保護者とも約 70% は適切な指導を行っていると感じているが、3割の消極的な回答に注目する必要がある。生徒・保護者から信頼される生徒指導、学校作りが急務である。

項目 1 3 - 1 学校は悩みや相談を親身になって聞き、よくサポートしてくれていますか。（生徒）



約 7割の生徒は肯定的に捉えているが、消極的な回答が3割に及ぶことに注目する必要がある。様々な教員がかかわり、チームとなってサポートする必要性がある。

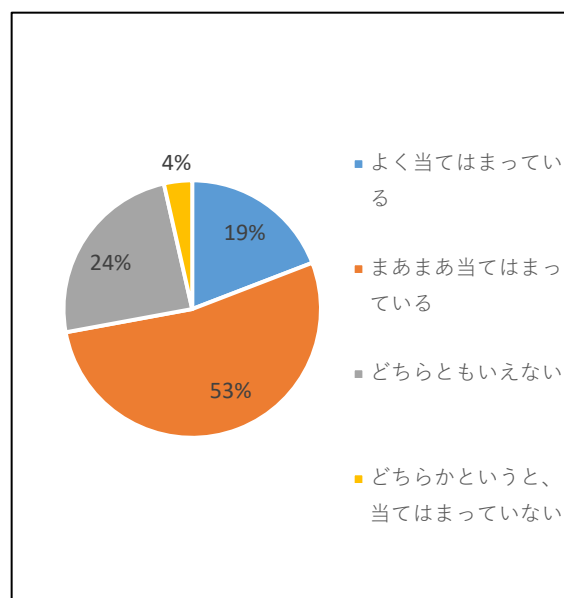
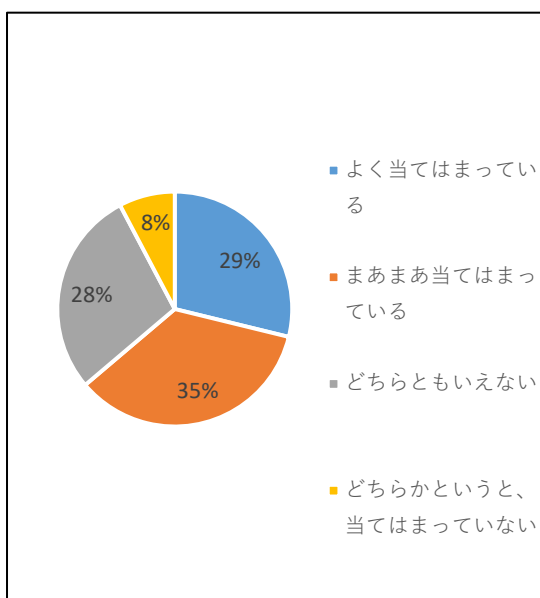
項目 1 3 - 2 本校は、清掃が行き届き、いつもきれいですか。（保護者）



7割の保護者が肯定的な回答であった。一層、整備に力を入れ、過ごしやすい環境づくりを実現していきたい。

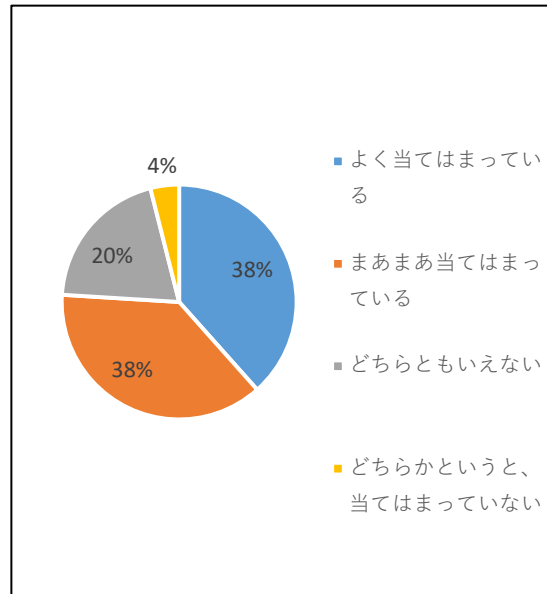
項目 1 4 学校は危険箇所などへの配慮があり、安全であると思いますか。（生徒）

本校は、設備施設の面で安全を期していますか。（保護者）



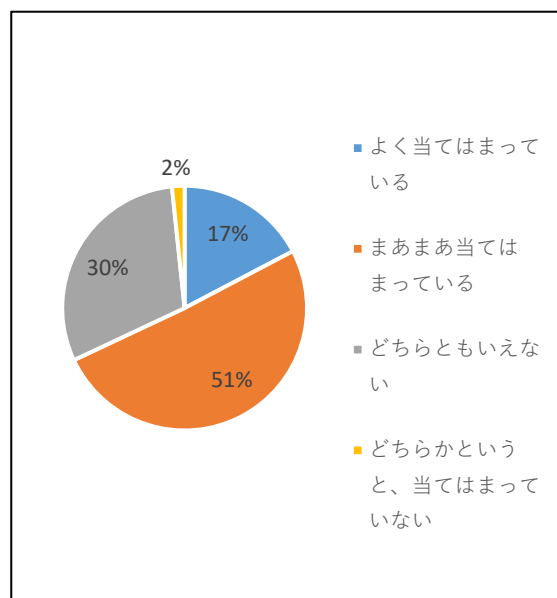
生徒の約4割が保護者の3割が消極的な回答であった。学内の危険箇所を把握し、具体的な指摘・要望に答える必要がある。

頁目 15-1 あなたは品位のある生徒になるように努力していますか。(生徒)



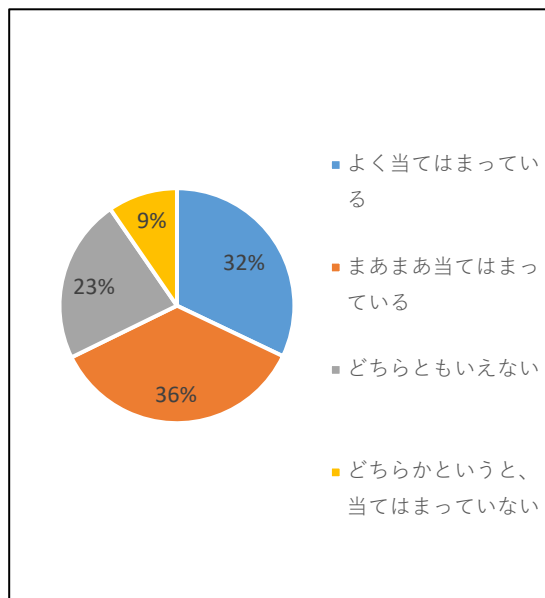
76%の生徒が努力していると回答している。さらに、品位向上に向け道徳教育にも力を入れたい。

頁目 15-2 本校は、PTAの連携に努めていますか。(保護者)



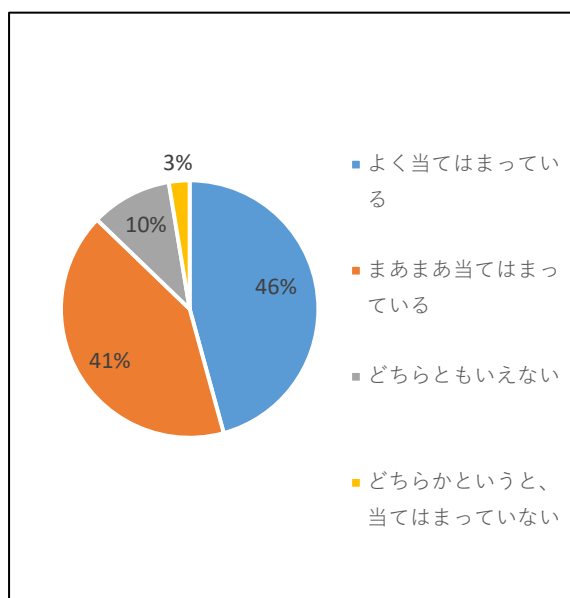
約7割の保護者が『PTAの連携に努めている』と回答している。昨年度はコロナ感染予防の観点から連携が難しかったが、今年度より、積極的にPTA活動を実施する予定である。

頁目 16-1 あなたは岡山理科大学附属高等学校に誇りを持っていますか。(生徒)



約7割の生徒が肯定的な回答であった。今後も帰属意識を高め、生徒の意識向上に向けて尽力したい。

頁目 16-2 お子様を本校に通わせて、よかったですか。(保護者)



87%の保護者から肯定的な回答があった。さらに、保護者から信頼される学校にしていくために、生徒、保護者、教員がOneチームとなるよう努力したい。

岡山理科大学附属高等学校 学校内部評価（教員アンケート）

下記の質問事項は、次のどれに当てはまりますか？該当する番号を評価欄に記入してください。

評価 4 （よく当てはまっている） 評価 3 （まあまあ当てはまっている）
 評価 2 （どちらともいえない） 評価 1 （どちらかというと、当てはまっていない）

満点 4

評価項目		評価内容	評価平均
教育 理 念	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか。	3.0
	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	2.5
	3	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか。	2.8
	4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか。	2.7
	5	各科・コースの教育目標・育成人材像は、社会のニーズに向けて方向付けられているか。	2.8

学校の理念・目的・育成人材像には比較的肯定的な回答が多いが、将来の展望を踏まえた上での学校としての構想については、課題であると考えている教員が多い。社会のニーズに則った、今後の高校のあり方について考えていかなければならない。

満点 4

評価項目		評価内容	評価平均
学 校 運 営	1	目的等に沿った運営方針が策定されているか。	2.6
	2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	2.5
	3	運営組織や意志決定機能は、有効に機能しているか。	2.5
	4	人事・給与に関する規定等は整備されているか。	2.8
	5	教育活動に関する情報公開が適切になされているか。	3.0
	6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	2.8

学校運営全般について消極的回答が目立つ。運営方針、事業計画について問題意識を強く感じている教員が多いことがわかる。情報公開や情報のシステム化については進んでいると捉えている。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
教 育 活 動	1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	2.7
	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズに対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	2.6
	3	科・コースのカリキュラムは体系的に編成されているか。	2.9
	4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発など実施されているか。	2.8
	5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	2.6
	6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか。	2.6
	7	授業評価の実施・評価体制はあるか。	2.7
	8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	3.2
	9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	2.7
	10	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか。	2.5
	11	職員の能力開発のための研修等が行われているか。	2.6

学習時間の確保やカリキュラムの整備、実践的な職業教育についての改善を求める意見が多い。また、教員の資質向上に向けての研修等の機会を設けてほしいという要望がある。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
学 修 成 果	1	就職率の向上が図られているか。	2.7
	2	資格取得率の向上が図られているか。	2.7
	3	退学率の低減が図られているか。	2.7
	4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	2.8

職業につながる資格を取得する科・コースが少なくなり、資格取得率が下がっている。一方で英語検定、漢字検定等に取り組む生徒は増加している。積極的に資格取得をするよう指導していきたい。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
生徒支援	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	3.1
	2	生徒相談に関する体制は整備されているか。	3.1
	3	生徒に対する経済的な支援体制は整備されているか。	2.8
	4	生徒の健康管理を担う組織体制はあるか。	3.3
	5	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	2.9
	6	生徒の生活環境への支援は行われているか。	2.7
	7	保護者と適切に連携しているか。	3.0
	8	卒業生への支援体制はあるか。	2.4
	9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	2.6

進路、保健、教育相談に関する体制は一定の評価をしているが、生徒の生活環境については改善が必要と考えている。また、卒業生や社会に対する学校としての積極的な取り組みが不十分な点は問題である。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
教育環境	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	2.8
	2	学内外の実習施設・インターンシップ・海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。	2.6
	3	防災に対する体制は整備されているか。	2.7

施設・設備については不備を感じている教員が多い。学内外の活動については、昨年度までコロナ対策のため海外研修等実施ができなかったが、今後は状況を見ながら実施の予定である。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
募集活動	1	生徒募集活動は、適正に行われているか。	2.9
	2	生徒募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	2.8
	3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか。	3.2
	4	学納金は妥当なものとなっているか。	2.9

募集活動は適切に行っているが、学内での教育成果をアウトプットできていないところもある。中学生や保護者、中学校教員に伝わるよう一層の工夫が必要である。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
財 務	1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	2.3
	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	2.5
	3	財務について会計監査が適正に行われているか。	2.7
	4	財務情報公開の体制整備はできているか。	2.6

財務に関しては、不安を感じている意見が多い。適切な情報公開、早急な財務改善が必要である。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
法 令 遵 守	1	法令、高等学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	2.9
	2	個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか。	3.1
	3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	2.7

教員としての資質向上のために、問題点に向き合い改善する意識が必要である。

満点 4

評価項目		評 価 内 容	評価平均
社 会 貢 献	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	2.8
	2	生徒のボランティア活動を激励、支援しているか。	2.9
	3	地域の活動に協力や参加を行っているか。	2.7
	4	中学校等との連携や学校公開等が適宜行われているか。	2.8

地域との関わり方が稀薄になりつつある。開かれた学校作りに積極的に取り組む必要がある。

まとめ

学校運営・方針、学習環境、財務等に不安を感じている教員が多くみられ、早急な取り組みが必要である。一方では、研修等の要望も高く、積極的にスキルアップを目指す教員も多い。全教員が問題意識を共有し、改善に向けて取り組みたい。

岡山理科大学附属高等学校 学校関係者評価（外部委員アンケート）

評価

4. そう思う 3. ややそう思う 2. どちらとも言えない 1. そう思わない

評価内容	評価平均
Q. 1 本校は「ひとりひとりの若人が持つ能力を最大限に引き出し、技術者として、社会人として、社会に貢献できる人材を育成する」という建学の精神の下、生徒の教育指導にあっております。現在は大学進学にも力を入れ、令和3年度の卒業生のうち57%が大学・短大に、26%が専門学校に進学しました。また、卒業生の13%が就職しました。このようなことについて外部の方に情報提供がなされていると思われませんか。	2.6
Q. 2 前述にある本校の建学の精神に基づいた教育には、保護者や地域の要望が反映されていると思われませんか。	3.1
Q. 3 各分野の専門家や大学・専門学校の先生を講師に迎えた進路ガイダンス、進学希望者を対象とした正課外補習や長期休暇中の補習などを進路指導課が中心となり企画しております。各コースでは県内外の大学見学や各種施設見学などの校外研修を実施しております。これらは生徒の進路実現のために計画的に行っております。このようなことについて外部の方に情報提供がなされていると思われませんか。	2.4
Q. 4 全国大会に出場する部活動や体育祭・文化祭など授業以外の活動を教職員だけでなくPTAに組織的に支援していただいております。特に、部活動ではPTAに遠征費の支援をいただくなど多大な貢献をいただいております。このようなことについて外部の方に情報提供がなされていると思われませんか。	2.4
Q. 5 前述の部活動や生徒会活動に生徒が主体的に取り組めるよう教職員は裏方としてアドバイスや支援をしております。本校の部活動や生徒会活動を見て、生徒が主体的に活動していると思われませんか。	2.9
Q. 6 本年度テニス部、ソフトテニス部、ゴルフ部、ボウリング部、アイススケート部は全国規模の大会で活躍し、好成績を収めております。また、科学研究のグループは全国大会で優秀賞を受賞するなど成果を収めております。本校は、このような活動状況を外部に報告し、部活動に関する情報を積極的に提供しようとしていると思われませんか。	2.7
Q. 7 本校は健康に留意し健全な生活が送れるよう、生徒には遅刻や欠席をしないで登校する指導をしております。遅刻や欠席の際は保護者から連絡をいただくよう保護者の協力も求めています。しかしながら、毎日何名かの生徒は始業時刻に遅れて登校しているのが現状です。本校生徒の通学状況を見られ、本校の遅刻や欠席の指導についてどう思われているかお答えください。	2.7
Q. 8 本校は健全な生活が送れるよう、生徒には服装や礼儀について指導をしております。制服を端正に着こなすこと、だれにでも礼儀正しい対応がとれるようクラス担任、部活顧問など全教職員で指導にあっております。本校の生徒の立ち居振る舞い見て、本校の服装や礼儀の指導についてどう思われているかお答えください。	2.7

Q. 9 本校は健全で安全な生活が送れるよう、登校時に岡山駅、岡北中学校、岡北保育園付近での交通誘導、毎月5回放課後に校外保導や列車保導を行っております。本校の校外での指導や保導についてどう思われているかお答えください。	3.1
Q. 10 本校は志望により普通科（グローバルサイエンス特別進学（医獣薬）クラス、進学（文理）クラス、総合進学コース、インターナショナルコース、スポーツサイエンスコース、中高一貫コース、国際バカロレアコース、）に分かれております。学習する科目、実習の内容、校外模試の活用など科コース毎に特徴があります。当然ながら、どの科コースも決められた教育課程に則り、計画的に生徒の進路実現に向けて努力しております。このような進路指導について外部の方に情報提供がなされていると思われませんか。	2.6
Q. 11 本校は前述の建学の精神に則り、生徒一人ひとりの進路実現を目指しております。進学指導ではAO入試、推薦入試の小論文指導、面接指導を生徒の志望先に合わせて個別に行い。毎年国公立大学の推薦入試も数名合格者を出しております。また、就職指導においても、担任ならびにコースをあげて生徒への個別指導を行うことで、ほぼ100%の就職実績を収めております。本校の進路指導について外部の方に情報提供がなされていると思われませんか。	2.8
Q. 12 毎年卒業生の82%が進学、そのうち4%が国公立大学へ進学、卒業生の13%が就職という結果を見て、本校が行っている放課後補習、模擬試験、個別指導などの生徒への指導は、生徒の進路実現に効果を上げていると思われませんか。	3.2
Q. 13 前年度より減少し、1日平均3.8人が保健室を利用しております。そのうち68%は病気で、22%はケガで保健室を利用しました。ちなみに岡山県の平均では病気で保健室を利用する生徒の割合は62%、けがは15%です。本校では養護教諭と担任が中心となり生徒に健康管理、安全管理について指導しております。本校の健康管理や安全管理の指導についてどう思われませんか。	2.8
Q. 14 令和元年度は養護教諭2名（常勤）、スクールカウンセラー2名（非常勤）が、全校生徒の約4%の健康相談と約6%の教育相談に対応しております。特別な配慮が必要な生徒の場合は、ケース会を開き、関係する教員間での情報共有に努めております。本校の健康相談や教育相談についてどう思われませんか。	3.4
Q. 15 本校には理大町の敷地内に男子寮が1つ（16人入寮）、笹ヶ瀬キャンパスに運動部の男子寮が2つ（830人入寮）がございます。それぞれの寮に1人ずつ舎監がおり、毎日生徒の生活面の指導と支援をしております。本校の学生寮の生活管理についてどう思われませんか。	3.4
Q. 16 本校の保護者のPTA加入率は100%であり、年2回のPTA新聞発行、通学時の校外保導、列車保導、校舎周辺の花壇整備、オープンスクールでの来校者接待、文化祭での出店、各種研修会への参加などで、本校の教育活動に協力していただいております。本校のPTA活動についてどう思われませんか。	3.4
Q. 17 本校は御野学区交通安全対策協議会、岡北セーフティネット、京山パトロール、近隣の町内会と連携し、生徒の安全を図っております。また、近隣の町内会には入学式、卒業式などの式典はもとより、文化祭などの学校行事や各種会合で来校していただくようにしております。このようにして、本校は外部団体へ学校づくりについて理解を求めようとしておりますが、本校の開かれた学校づくりについてどう思われませんか。	3.2
Q. 18 本校は御野学区交通安全対策協議会、岡北セーフティネット、京山パトロールとの安全対策等で、地域の学校との連絡連携を推進しております。本校の地域の学校間の連携についてどう思われませんか。	3.4
Q. 19 本校は国際バカロレア機構の認定を受け、令和2年度から令和元年に岡山県初の文部科学省が奨励する国際バカロレアディプロマプログラム（IBDP）を行う国際バカロレアコースを創設します。このような新たな取り組みについては、新聞や各種広告での情報掲載はもちろん県内全中学校に学校案内を配布し、岡山、倉敷では中学校ならびに塾への説明会、高梁、笠岡では中学校への説明会を実施しました。また、県内12箇所地区別説明会も実施し、本校の新たな取り組みについて情報発信いたしました。このような本校の新しい取り組みや教育活動の情報発信についてどう思われませんか。	3.2

まとめ

今回の回答は、岡北セーフティー関係者からのものであり、主に本校の教育活動についての情報公開に関する評価をいただいた。教育内容、進路実績、生徒指導等の情報が地域に十分伝わっていないことを除いて、肯定的な回答が多い。今後も現在の学校運営を基礎として、より良い評価を受ける学校を目指したい。